

平成21年12月16日

情報化施工普及促進フォーラム 実施概要（案）

1. 実施日時・場所

・日時；平成22年 1月21日（木） 13：30～17：00

※ ポスターセッションは、12：30～13：30

・場所；札幌第1合同庁舎（北8西2）2F講堂 聴講予定人数；約150人（官・民）

2. プログラム

(1) 開会挨拶

栗田 北海道開発局 事業振興部長（13:30～13:40；10分）

(2) 基調講演

国土交通省 総合政策局 建設施工企画課 荒井 課長補佐（13:40～14:10；30分）

なお、講演内容は次のようなイメージ。

① 情報化施工を巡る国土交通省の動向

～情報化施工推進会議の取り組みと推進戦略ロードマップ、期待できる効果と課題など

② 普及促進に向けた主な取り組み

～人材育成計画、地方整備局の推進体制、導入インセンティブなど

③ 情報化施工の試験施工

～20年度調査結果と導入効果の検証、21年度試験施工実施計画について

④ 情報化施工の実用化に向けて

～22年度試験施工実施計画、実用化（標準化）に向けた本省方針など

(3) 北海道開発局取組概要

北海道開発局 事業振興部 機械課 竹内 係長（14:10～14:25；15分）

発表内容は、北海道開発局における情報化施工の取組状況及び試験施工実施状況等

(4) 技術取組紹介（14:25～15:25；20分（発表15分・質疑応答5分）×3社＝60分）

・(株)砂子組 熊谷 常務取締役土木部長

「情報化施工は、建設生産システムを劇的に変える！」

・道路工業(株) 中村 機材環境部 主幹

「モータグレーダのマシンコントロール技術(自動敷均し)及び転圧管理技術の実証報告
について」

・(株)トプコン販売 鈴木 開発営業部 部長

「情報化施工対応システムの現場事例とトラブル解決について」

※ 休憩（15:25～15:40；15分） （パネルディスカッション会場準備）

(5) パネルディスカッション（15:40～16:50；70分）

- a) コーディネーター
 - ・ 土木研究所 技術推進本部 先端技術チーム 藤野 主席研究員
- b) パネリスト（7名）
 - ・ 北海道開発局 事業振興部機械課 糠谷 機械施工管理官
 - ・ 札幌開発建設部 千歳道路事務所 児玉 工事課長
 - ・ 施工会社① (株)砂子組、熊谷 常務取締役土木部長
 - ・ 施工会社② 道路工業(株) 曾根 執行役員機材環境部長
 - ・ 測量機器メーカ (株)ニコントリンプル 濱田 マーケティンググループリーダー
 - ・ 建機メーカ コマツ営業本部 直轄営業部技術サポート課 石橋 氏
 - ・ (社)日本建設機械化協会 施工技術総合研究所 伊藤 研究第三部長
- c) アドバイザー
 - ・ 国土交通省 総合政策局 建設施工企画課 荒井 課長補佐

【検討テーマ（案）】

- ① 北海道開発局建設工事への情報化施工の導入状況、課題と対応策について
- ② 北海道の地域特性を踏まえた情報化施工の建設工事への普及促進対策について

(6) 閉会挨拶（16:50～16:55；5分）

(社)日本建設機械化協会 熊谷 北海道支部長

※ 司会進行 沖野 情報化施工推進検討WG座長（岩田地崎建設(株) 技術管理部長）

(7) ポスターセッション（12:30～13:30；60分）

H21 北海道開発局試験施工（箇所毎）の情報化施工技術取組内容紹介他

(社)日本建設機械化協会北海道支部 情報化施工推進検討WG 委員の10会社等

- a) 施工会社
 - ・ (株)砂子組、道路工業(株)、岩田地崎建設(株)、大成ロテック(株)北海道支社
- b) 測量機器メーカ等
 - ・ (株)トプコン販売、(株)ニコントリンプル
- c) 商社
 - ・ (株)岩崎
- d) リース・レンタル業
 - ・ ニシオレントオール北海道(株)
- d) その他
 - ・ (社)日本建設機械化協会 施工技術総合研究所
 - ・ (独)土木研究所 寒地土木研究所

(情報化施工推進検討WG事務局：011-231-4428)